

(表33) 学生用実験・実習室の面積・規模

(表33)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 たりの面積(㎡)	使用学部・研究科等	備考
情報処理・語学学習室	21	2,430.9	1,168	2.08	全学共用	(表34)に掲載
多目的学習室	1	360.0			全学共用	
理学部 学生実験室	13	2,005.0			理学研究科	
現代心理学部 学生実験室・実習室	25	647.0			現代心理学研究科	
コミュニティ福祉学部 学生実験室	8	266.2			コミュニティ福祉学研究科	
学校・社会教育講座	1	84.5	37.0	2.28	全学共用	
計	69	5,793.6				

- [注] 1 原則として学部・研究科ごとにまとめてください。
- 2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入してください。
- 3 当該施設を複数の学部・研究科もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部・研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないでください。
- 4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入してください。
- 5 教養教育のための施設については「使用学部・研究科等」欄にその旨記入してください。
- 6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、「3 学部・研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模」(表34)の講義室・演習室に含めても結構です。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「(表34)に掲載」と記入してください。